

コードレス スチームアイロン
(家庭用)

品番 NI-CL307
NI-CL37RK

仕様

電源	交流 100V (50-60Hz 共用)	自動温度調節装置	設定温度 約 120℃～約 205℃
消費電力	1200W	温度過昇防止装置	温度過昇防止器
種類	スチーム ドライ (自動アイロン) 兼用	大きさ	(収納時) 長さ 約 28cm 幅 約 17cm 高さ 約 21cm (アイロン) 長さ 約 22cm 幅 約 10cm 高さ 約 13cm
蒸気発生方式	滴下式		
タンク	着脱式 (満水表示目盛付)	質量	(収納時) 約 1.7kg (アイロン) 約 0.9kg
注水量	約 80ml	かけ面	広さ 約 130cm ²
ランプ	パイロットランプ	コード	1.6m・コードリール付き

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

特典 1 お宅の家電情報をまとめて登録／管理ができる

特典 2 使い方など商品情報をスムーズに入手できる

特典 3 エンjoyポイントをためてプレゼントに応募できる

PC http://club.panasonic.jp/

※このサービスは WEB 限定のサービスです。 ※製造番号は、スタンドの裏面をご覧ください。

携帯

保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上のご注意」(2～3 ページ)を必ずお読みください。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニック株式会社 ランドリー・クリーナービジネスユニット
〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号
© Panasonic Corporation 2010

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を図記号で説明しています。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

警告

■電源プラグ・コードは

次のことをしない
(火災・感電のおそれ)

●傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、熱器具に近づけない。

●コードを持って抜かない。

●ぬれた手で抜き差ししない。

●コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みが緩いときは、使用しない。
→販売店へ修理を依頼してください。

！

次のことを守る
(火災・感電のおそれ)

●定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使う。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む。

●定期的にプラグを乾いた布でふく。(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。

！

コードを収納するときは、電源プラグを持って巻き取る
(プラグが当たって、けがの原因)

■アイロン、スタンドは

子供など不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない
(やけど・感電・けがの原因)

絶対に分解・修理・改造しない
(発火・異常動作によるけがの原因)

落下させるなど、アイロンに損傷や水漏れがある場合は使用しない
(発火・感電のおそれ)
→販売店へ修理を依頼してください。

！

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く
(発煙・発火・感電のおそれ)

●電源プラグや本体などが異常に熱かったり、変形・変色している。

●コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。

●焦げくさいにおいがする。
→販売店へ点検・修理を依頼してください。

注意

■使用中は

●スチームが透過するアイロン台を使用するときは、アイロン台の下に手や足などを入れない

●アイロン台からはみ出した状態でスチームやショットの操作をしない

●手、ひざ、身体にかけない

●着用したままの衣類にかけない

●スチームが出ているときは、ケースをセットしない
(やけどの原因)

●高温部 (かけ面・カバー・スタンド) に手を触れない
(やけどの原因)

●アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさない
(湯滴が出て、やけどの原因)

●ショットボタンを連続して早く操作しない
(2 秒間隔より早く操作すると、湯滴が出て、やけどの原因)

●ショットの勢いが弱くなったらショットボタンは操作しない
(湯滴が出て、やけどの原因)

■アイロン、スタンド、ケースは

●衣類に縫い針などをさしたままアイロンかけをしない
(アイロン内部に入り、発火の原因)

●スタンドの接点にピンや針金で触れたり、ごみを付着させたりしない
(感電・発火の原因)

●アイロンを立てて置かない
(火災の原因)

●ケースをスタンドに確実にセットする(持ち運ぶとき)
(アイロン、スタンドが落下してけがの原因)

●湿った衣類(霧吹きした衣類)は、ドライでアイロンかけをする
(スチームでアイロンかけをすると湯滴が出て、やけどの原因)

●アイロンの近くで可燃性ガス(ペンジンなど)が発生するものを使用しない
(火災の原因)

使用上のお願い

■アイロン本体に

●水をかけないで！
(故障の原因)

●市販のかけ面アタッチメントを取り付けて使わないで！
(誤動作の原因)

●リネンウォーターなどの香料を含んだ水をタンクに入れないで！
(本体破損の原因)

●アイロン内部にピンや針金などを入れないで！
(故障の原因)

■アイロンをかけるときに

●コートや毛足の長い衣類は、かけ面を離してショットをかけて！
(衣類を傷める原因)

●高級品や特殊加工品などには目立たない所のためにしけを！
●特にご注意
ベルベット、アクリルナイロン、カシミアなど

●皮革製品・絹などにはショットをかけないで！
(衣類を傷める原因)

●ファスナー・ボタン等の固いものにアイロンかけをしないで！
(傷付きの原因)

※イラストは説明イメージのため、実際とは多少異なります。

Q&A 故障かな？

Q アイロン本体を振ったとき・使用中の「カタカタ」音や小さな金属音は？

A 水もれストッパーなどが動く音です。異常ではありません。

Q アイロンをスタンドへ置いたときに「シュー・シュー」と音が出て、スチームが出るのですか？

A 「満水目盛以上」注水したときやアイロン内部に水が残っているときに音が出ますが、異常ではありません。

Q アイロンかけをしたら、衣類が茶色になったのですが？

A 布地に合った温度でアイロンかけをしてください。また、洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。

Q スチーム (特にショット) 使用時に白い粉が出るのですか？

A 水あか(水に含まれる鉱物質など)が出るもので異常ではありません。白い粉が衣類に付いた場合は、払っていただくが取れます。
→ご使用前に、不用品布の上で数回パワーショットを出してからお使いください。

故障かな？

この表を見ながらチェックしてください。
直らないときは修理をご依頼ください。

症状	調べるところ・原因・対策
熱くならない	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。(P.9) ●アイロンをスタンドへ正しく戻してください。(P.13)
スチーム・ショットが出ない / 少ない	●タンクの満水目盛まで水を入れてください。(P.8) ●ショットボタンやドライ/スチーム切換ボタンを数回操作してください。(P.13) ●アイロンをスタンドへ戻し、パイロットランプが点灯していれば、消灯するまで待ってください。(P.13) ●約 30 秒間給電してください。 ●スチーム使用時は、ドライ/スチーム切換ボタンをスチームにしてください。(P.13) ●温度設定を「高」にしてください。(P.9)
水がもれる・湯滴が出る	●ショット使用時はショットボタンを2秒以上間隔をあけて操作してください。(P.12) ●パイロットランプが点灯しているときは、消灯するまで待ってください。(P.13)
アイロンかけをすると、衣類が汚れる	●容器を使って水を入れる場合は、きれいな容器を使用してください。ジュースなどが残っている容器に入れた水を使用すると、衣類を汚す原因になります。
設定温度にならない	●アイロンをスタンドへ正しく戻してください。(P.13)
布地が焦げる	●高い温度から低い温度に変えた場合は、パイロットランプが点灯するまで待ってください。 ●温度設定を適温に合わせるか、「あて布」をしてください。
コードが巻き込まない	●コードのよじれを元に戻してから、ゆっくりと巻き込んでください。 ●赤印以上引っ張ったときは、少し強めに引っ張ってから、巻き込んでください。

愛情点検

長年ご使用のアイロンの点検を！

こんな症状はありませんか

●電源プラグや本体が異常に熱い。
●焦げくさい臭いがする。
●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
●自動的に電源が切れない。
●かけ面やとてが異常に熱い。
●その他の異常、故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

5 ページでご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください

●製品名

コードレス スチームアイロン

●品番

NI-CL307 NI-CL37RK

●故障の状況

できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書 (裏表紙) の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
※修理料金は次の内容で構成されています。 ※補修用性能部品の保有期間 [5 年]

技術料

診断・修理・調整・点検などの費用

部品代

部品および補助材料代

出張料

技術者を派遣する費用

●転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554

※上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

パナソニック お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル 0120-878-365

※上記電話番号がご利用いただけない場合は、本邦内電話・PHS からでもご利用になれます。
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-6787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ご利用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。	
・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。	
北海道地区	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 旭川市2条通16丁目166 帯広市西20条北2丁目23-3 函館市西船場28番地241 (函館流通センター内) 青森市大字区西平野3番地364 秋田市外畑川字小谷地3-1 岩手県盛岡市街川5丁目1-43 宮城県仙台市宮城野区馬場7-4-18 山形県山形市平清水1丁目1-75 福島県郡山市龜田1丁目51-15 福島県宇都宮市上戸町3丁目3-19 群馬県前橋市325-1 茨城県つくば市筑陽3丁目15-3 埼玉県浦和市赤堀2丁目4-2 千葉県千葉市中央区中央5丁目9-5 東京都東村山町山崎5丁目26-17 山梨県甲府市宝1丁目4-13 長野県松本市地区日野2丁目3-16 新潟県新潟市東区東明1丁目8-14 石川県金沢市玉堤2丁目266番地 富山県富山市根岸町1丁目1-4 福井県福井市問屋町2丁目14 長野県松本市寿北7丁目3-11 静岡県静岡市駿河区高松2丁目24-24 愛知県名古屋市東区東区10-10 岐阜県岐阜市中郷4丁目42 高山市花岡町3丁目82 津市久喜町山崎山神42-1 滋賀県守山市水保町1166番地1 京都府京都市南区上鳥羽中河原3番地 大阪府大阪市東区東明2丁目15-5 奈良県大和郡山崎町30番地 和歌山県和歌山市中島499-1 兵庫県神戸市須磨区秀栄台3丁目13-4 鳥取県鳥取市安長295-1 米子市米原4丁目2-33 松江県松江市平坂町182番地14 出雲県出雲市東町416 浜田県浜田市下町327-93 岡山県岡山市北区田中138-110 広島県広島市南区南観音1丁目13-5 山口県山口市小郡下郷220-1 香川県高松市助使町152-2 愛媛県松山市沖浜2丁目36 高松県高松市田町2-16 愛媛県伊予郡砥谷町1番75-1 香川県香川県公庫3丁目48 佐賀県佐賀市東町4丁目8-35 長崎県長崎市1919-1 大分県大分市秋原4丁目5-35 宮崎県宮崎市本郷北方学園2099-2 熊本県熊本市東区12-3 大分県大分市港町18-1 鹿児島県鹿児島市与次郎1丁目5-33 大島県奄美市名瀬新仁町11-2 沖縄県沖縄市城崎4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0510

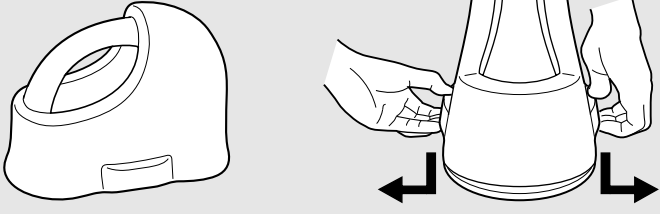
-5-

-6-

-7-

ケース

■ケースの外し方(テーブルなどに置いてから)



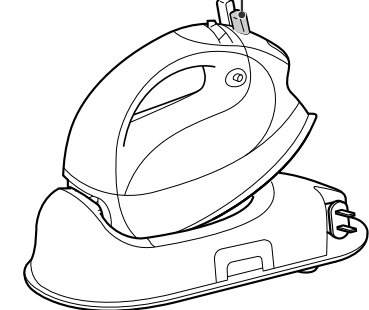
両サイドを下へ押しながら開き、持ち上げてください。

1 タンクに上水道の水を入れる

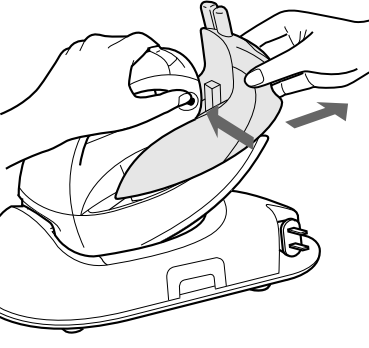
(ドライで使う場合は水は不要)

①ドライ / スチーム切換ボタンを「**☒ドライ**」にする

(水もれ防止のため)




②タンク取外しボタンを押しながら、タンクを外す



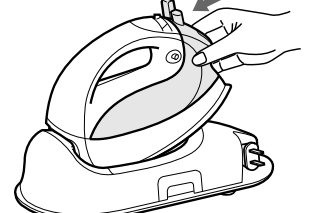
③注水口ふたを開け、水を入れる

上水道の水以外は入れない



満水目盛まで

④注水口ふたを必ず閉めてから、「カチッ」と音がするまで押してタンクを取り付ける



こんな水は入れないで！

●ミネラルウォーター ●軟水器の水

●アルカリイオン整水器

●リネンウォーターなどの香料を含んだ水など

●水を入れ過ぎるとスタンドに置いたとき、スチームが出ます。

※タンクに水を入れる前に、電源プラグをコンセントへ差し込まないでください。

4パイロットランプが『点灯→消灯』したら使用する

●アイロンをスタンドから外すと、パイロットランプは消えます。

ショットボタン

●ショットボタンを操作する。(操作回数の目安：5～10回)

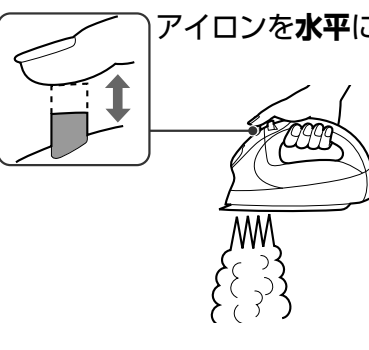
2秒間隔より早く操作しないでください。(湯滴が出てやけどの原因)

ショットの勢いが弱くなったら、給電してからお使いください。

●スチームとショットの両方を使うと、ショットの勢いが弱くなることがあります。

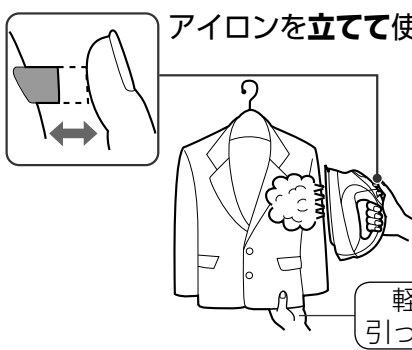
パワーショット

アイロンを水平にして使う。



ハンガーショット

アイロンを立てて使う。




軽く引っ張る

かけ面を衣類から離して、目立たない所になめしかけをしてからお使いください。(特にカシミア等の起毛性衣類)

ご使用例

●セーター●

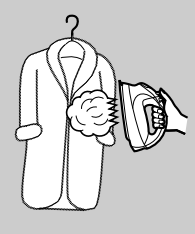
全体仕上げ



ショットを全体にかけて形を整えます。

●背広／コート●

ハンガーにつるしたままの衣類に



コートや毛足の長い衣類は…

ショットをかけた後、水分を残さないようにお手持ちのブラシで毛足を整えます。

ショットボタン

温度設定つまみ

とって

パイロットランプ

点灯・消灯により温度調整していることをお知らせします。

タンク

繊維案内表示

交流100V

電源プラグ

電源コード

スタンド裏面

製造番号

クラブパナソニックのご愛用者登録時に必要です。

ドライ/スチーム切換ボタン

注水口ふた

開閉

タンク取外しボタン

カバー

かけ面

赤印

※この印以上引き出さない。

2 温度設定つまみを「切」にし、電源プラグをコンセントに差し込む


※電源プラグをコンセントに差し込んでいる間は、アイロンを放置したままその場を離れないでください。

3 衣類の取り扱い絵表示を確認して、温度設定つまみで温度を設定する

●温度を設定するとパイロットランプが点灯します。

☒ドライ


(低)・(中)・(高)のいずれかに設定する。



(中)に設定のとき

☒スチーム

(中)・(高)のいずれかに設定する。

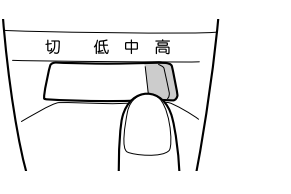


(中)に設定のとき

●衣類に絵表示がないときはスタンドの繊維案内表示を参考にしてください。

☒ショット

必ず(高)に設定する。



●(低)や(中)では、水もれしたり、ショットが出ないことがあります。

4パイロットランプが『点灯→消灯』したら使用する

●アイロンをスタンドから外すと、パイロットランプは消えます。

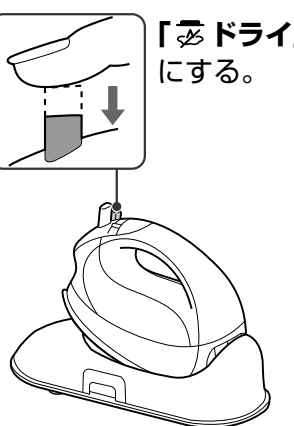
ガンコなシワを上手に伸ばすには

ショットをかけると効果的です。

ドライ/スチーム切換ボタン

☒ドライの場合

「☒ドライ」にする。



●温度設定を高い温度から低い温度に変えた場合は、パイロットランプが点灯するまで待ってからご使用ください。

☒スチームの場合

「☒スチーム」にする。

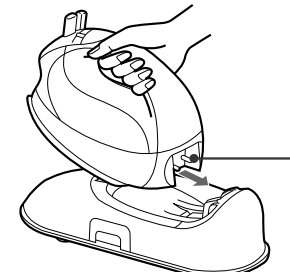


●逆方向や横方向に置くと、接続部が変形して通電できなくなります。

●アイロンをスタンドへ戻したときに、パイロットランプが点灯していれば、消灯するまでお待ちください。

接続部へ確実に戻す

給電をしましょう (必ず専用のスタンドをお使いください)



スチーム/ショットが出にくいとき

●使いはじめに出にくいとき…ショットボタンやドライ/スチーム切換ボタンを数回操作してください。

●使用中に出にくくなったとき…アイロンをスタンドへ戻し、パイロットランプが点灯から消灯になるまでお待ちください。

●タンクの水が少なくなったとき…満水目盛まで水を入れてください。

コードレスアイロン

アイロンかけをしていないときにスタンドへ戻しておく、設定温度を保ち、コード付きのものとはほぼ同じように使えます。

■スタンドから外して、連続してアイロンかけできる時間(スチームアイロン時)

→約1分30秒～約2分(「高」の場合)

※使用条件により異なります。

水もれストッパー

ご使用中、かけ面温度が下がると、スチームが止まります。

作動するとき、内部で「カチン」と音がします。

●布地を傷めないために

低温・中温表示などの熱に弱い布地や色の濃い布地には目立たない部分に「ためしかけ」をし、必要に応じて「あて布」をしてください。

●布地のテカリを防止するには

「あて布」をしてください。

●繊維専用です。

他の目的で使わないで！

絵表示の見かたと温度の関係

絵表示の見かた例

絵表示と温度の関係

低温のものから高温のものへ

アイロンの温度上昇に応じてかけると、時間のムダがありません。

※高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。

前もって衣類を分類しておきましょう。

低 → 中 → 高

5 ご使用後は

1 温度設定を「切」にし、コードを収納する

●ご使用後は必ず「切」にしてから電源プラグを抜いてください。

2 ドライ/スチーム切換ボタンを必ず「☒ドライ」にし、タンクの水を捨てる

パイロットランプ

消灯

ドライにする

(水もれ・腐食防止のため)

●水を捨てた後、タンクに水滴が残りますが、差し支えありません。

●5～10cm程度引く

●ゆっくりと戻す

3 ケースをまっすぐかぶせ手で押さえ確実にセットする

持ち運ぶとき

カチッ

●アイロンは熱いまま収納できますが、ケースに水滴が付く場合があります。

●通電したままケースをセットしないでください。

警告

電源プラグを持って巻き取る(プラグが当たって、けがの原因)

注意

ケースをスタンドへ確実にセットする(運搬時)

(アイロン、スタンドが落下してけがの原因)

お手入れ

※電源プラグを抜き、よく冷めてから！

かけ面に付着したのり

アイロンやスタンド

接点

よく冷えてから、その都度ぬれた布でふき取る

※汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤(中性)を布に含ませてください。

※クレンザー・シンナーなどは使わないでください。

やわらかい布でふく

※磨かないでください。(接触不良の原因)

接点

かけ面のスチーム穴が詰まったときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

アイロンかけのポイント

すべらす

必要以上の力をかけないで衣類の上を軽くすべらせるだけでOK！

押さえる

折り目ははっきりつけたい所やガンコなシワの部分はしっかりと押さえて。

浮かせる

毛足の長いウール繊維の仕上げや、こみ入ったデザイン部分の仕上げに。

両手を使って

空いた方の手で布地を引っ張ったり、アイロンを持ち替えたり、両手でまんべんなく。

一方向に

往復させたり、無理な方向にかけると、もどりシワができます。

縫い目は引っ張り気味に

細かいシワが残らないように片方の手で引っ張り気味に。

カフス

内側にアイロンをすべり込ませながらしっかりと。

襟

引っ張りながら、両端から中央に向かって半分ずつかけます。

スプレーのり・洗濯のりなどを使うとき

スプレーのり等の仕上げ剤

洗濯のり付けをした生乾ぎの衣類

「ドライ」でアイロンかけを！

●少し固めに仕上げたいときは…

スプレーのり → アイロンかけ(ドライ)

を繰り返します。

(一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびり付く原因になります。)

接着芯地など、のりが付いているもの

必ず「あて布」をして、アイロンかけを！

かけ面にのりが付着した場合は、その都度お手入れを！(P.14)

※付着したまま使うと、かけ面ののりがこびりつき、取れにくくなります。

《無料修理規定》

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

(イ)無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申し付けください。

(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。

2.ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。

3.ご購入品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。

4.保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。

(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

(ロ)お買い上げ後の取付場所の移送、輸送、落下などによる故障及び損傷

(ハ)火災、地震、水害、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障及び損傷

(ニ)車禍、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷

(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷

(ヘ)腐食、穴びりによる故障及び損傷

(ト)プラスチックの表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷

(チ)本書のご添付がない場合

(リ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書き替えられた場合

(ヌ)持込修理の対象商品が直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります

5.本書は日本国内においてのみ有効です。

6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

7.お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

※ This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてはお客様の負担となります。お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。